

商工会館建設特別委員会次第

日時：令和7年4月28日（月）午後1時30分～
場所：日田商工会館 4階 議員サロン

◆ 開 会

◆ 委員長あいさつ

◆ 議 事

1. 商工会館の構想（案）について
 - （1）商工会館建設場所について
 - （2）商工会館建設規模（広さ等）について
2. 今後の商工会館建設特別委員会のスケジュール（案） . . . 資料①
3. 他商工会館建設状況について
 - ・ 高砂商工会議所（兵庫県） . . . 資料②

◆ 閉 会

日田商工会館建設に向けての流れ（案）

- ・ 建設委員会の設置
第 1 回建設委員会 2024. 4. 8（常議員会の承認）
第 2 回建設委員会 2024. 5. 2
第 3 回建設委員会 2024. 6. 20
第 4 回建設委員会 2025. 2. 3
第 5 回建設委員会 2025. 4. 28
- ・ 議員への経過説明
5 月常議員会 2024. 5. 13
3 月常議員会 2025. 3. 18
通常議員総会 2025. 3. 27
- ・ 今後のスケジュール（案）
 - ・ 規模・場所・工法の検討
 - ・ 資金計画・補助金調査・準備
委員会より会頭へ答申 2025. 5（予定）
常議員会 承認 2025. 6
議員総会 承認 2025. 6
- ・ 設計者の決定
基本設計 3 か月
実施設計 4 か月
常議員会 承認 2026. 3
議員総会 承認 2026. 3
- ・ 補助金申請 2026. 4
- ・ 建設会社決定 2026. 4
- ・ 建築工事 解体 1 年
- ・ 完成 2027. 3

高砂商工会議所新会館建設概要

1. 新会館の諸元 RC造3階陸屋根 建蔽率80% 容積率400%
 - ・敷地面積：779.11㎡ 延べ床面積：1339.76㎡
 - ・建築面積：212.66㎡（西館） 383.64㎡（本館）
 - ・床面積：541.74㎡（西館） 787.80㎡（本館）
 - 1階部分：212.67㎡（西館） 383.64㎡（本館）
（テナント・コワーキングスペース） （地域経済交流センター）
 - 2階部分：178.54㎡（西館） 383.64㎡（本館）
（事務所・相談室・応接室等） （大ホール・展示コーナー）
 - 3階部分：160.75㎡（西館） 20.52㎡（本館）
（会議室・ショールーム等） （階段部・屋上）

2. 建設計画全体スケジュール
 - ・2024年10月：会館建設協力金募集開始
 - ・2025年 1月：設計・施工監理事業決定
 - ・2025年 9月：建設基本設計・実施設計完了
 - ・2025年10月：建設工事事業者決定
 - ・施工順 西館部解体⇒西館部建設⇒本館部改装⇒完工
 - ・2026年4月：西館解体工事 2026年6月：解体完工
 - ・2026年7月：新西館建設工事 2027年1月：完工
 - ・2027年2月：本館改修工事 2027年4月：完工

3. 新会館の活用策
 - ・新築の西館部分は3階建てとし、地域中小事業者のモデルルームとすべく、最新のIT機器やバリアフリーのユニバーサルデザインを導入する。
また、会員相互や新規起業家の交流スペースも設け情報発信拠点とする。
 - ・内外装を改装する本館部分は、1階を地域にも開放し、多様な方が集えるイベント・サロンスペースとする。
2階は、セミナーや研修スペースを確保し、産業振興の拠点とする。

4. 資金計画

【収入】

(単位：千円)

科 目	予 算 額	備 考
市補助金	100,000	地方創生拠点整備交付金（うち国より 50,000）
県補助金	50,000	高砂地域経済交流拠点施設建設工事補助金
自己資金	27,300	会館建設特別会計
協 力 金	100,000	役員・議員・会員等からの建設協力金
借 入 金	100,000	金融機関から
合 計	377,300	

【支出】

(単位：千円)

科 目	予 算 額	備 考
西館解体工事	28,000	① 解体工事費（アスベスト除去費用含）
新館建設工事	164,000	② 建設工事費
本館改修工事	93,000	③ 改修工事費
備品更新工事	30,000	④ IT 機器・事務機器
設計費	28,000	⑤ 設計施工監理費
消費税	34,300	上記①～⑤の 10%
合 計	377,300	

※借入金返済期間を 15 年とした場合、返済額は 8,000 千円/年の見込み

5. 協力金募集目標

(1) 会頭	5,000 千円	(4) 議員	19,000 千円
(2) 副会頭(2名)	6,000 千円	(5) 市内大手企業	50,000 千円
(3) 常議員・監事	15,000 千円	(6) 会員事業所	5,000 千円
合 計		100,000 千円	

6. 協力金募集期間

・令和 6 年 10 月 1 日～令和 9 年 3 月末

7. お問い合わせ窓口

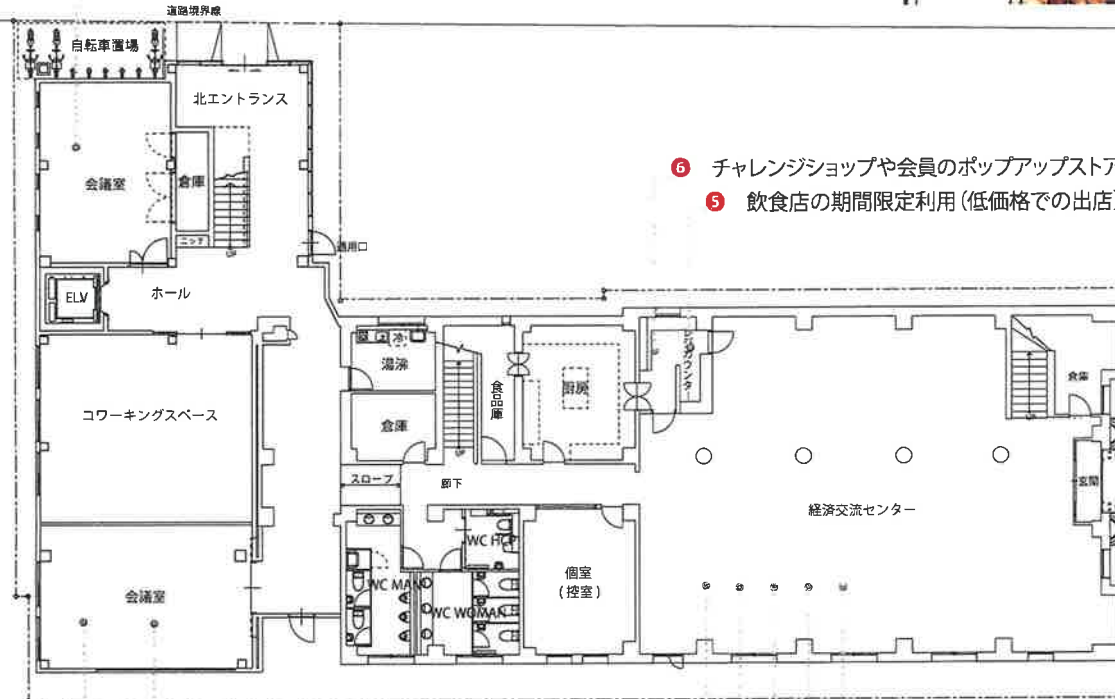
・高砂商工会議所 事務部総務課 079-443-0500

以 上

⑫ 地元大学と連携したワークショップ
FM 放送局



道路



- ⑥ チャレンジショップや会員のポップアップストア(週替わり・毎月〇日)によるカフェ＆ランチの提供
- ⑤ 飲食店の期間限定利用(低価格での出店)

③ 自習スペース

⑦ 地域の観光資源を活用したツアーやイベントの企画・運営

③ ブックカフェ・図書館

⑦ 地域の観光資源を活用したツアーやイベント

⑧ 会員企業PRイベントの開催(定例で月1回、展示・即売など)

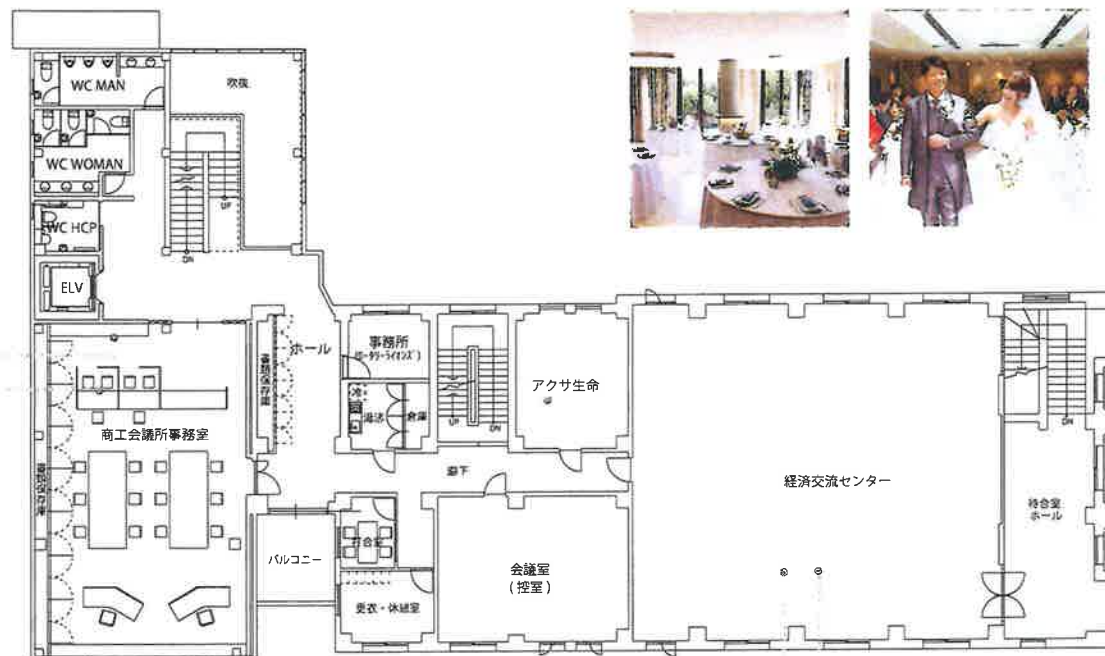
⑩ 市内の事業所の記念誌、社史、ビデオやPR動画などの閲覧所。

⑬ ミニ「道の駅」

⑭ まちかどコンサート
返題

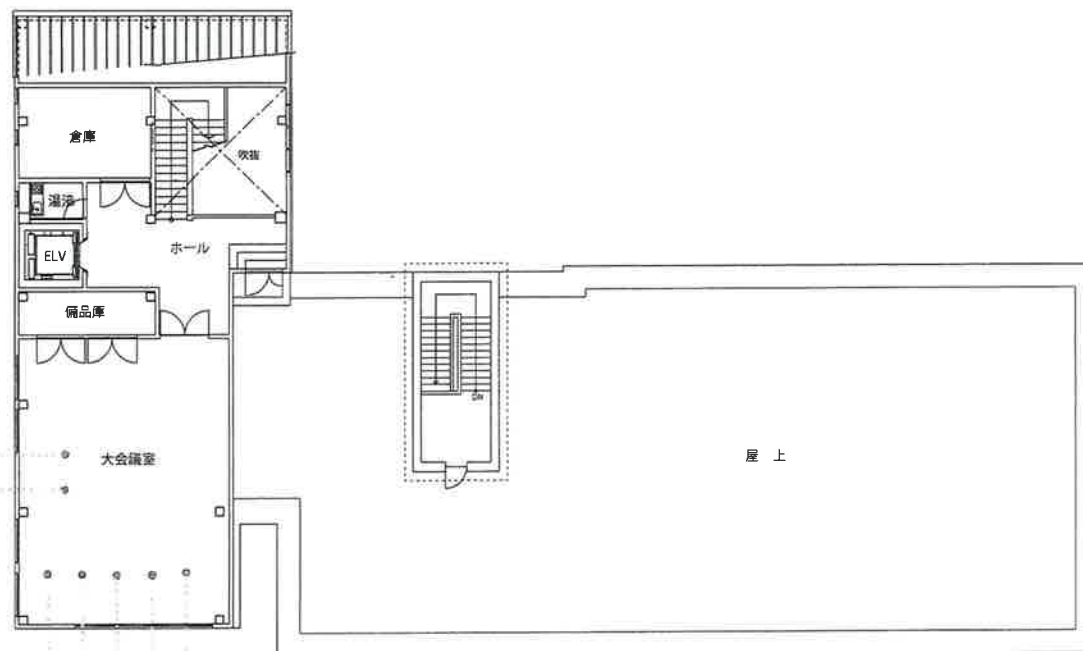


- ② 会員企業の求人情報閲覧スペース
- ③ 会員企業就職相談窓口



- ⑫ 結婚式、少人数でのパーティー
- ⑬ 起業希望者向けのセミナーやワークショップ

※ 画像は生成 AI ならびに著作権フリーを使用し計画施設の使用形態のイメージを表わしています



- ① 教師志望の大学生(産学連携)や教諭OBによる寺子屋
- ② 会員企業と連携した、外国人向け日本語教室
- ④ 高砂の歴史を学ぶ講座(例:高砂町ゆかりの人物…美濃部達吉氏)
- ⑤ 会員企業求人説明会・面接会の実施
- ⑬ 高砂染め体験
- ⑭ 折り紙等、昔の遊びを通じて高齢者と子ども達の交流機会の創出
- ⑮ 子育てママ(パパ)とベビーの遊び場・憩いの場

※ 画像は生成 AI ならびに著作権フリーを使用し計画施設の使用形態のイメージを表わしています

高砂商工会議所新会館建設に係る協力金のお願い



外観イメージパース



経済交流センターイメージパース

完成予想図

高砂商工会議所は1950年(昭和25年)の設立以来、74年に亘り地域総合経済団体として商工業の振興と地域経済の発展に努めてまいりました。

その活動拠点の会議所会館は、1932年(昭和7年)旧高砂銀行本店として建設された景観形成重要建築物の本館と1985年(昭和60年)増築の西館からなります。いずれも老朽化が著しく、2020年(令和2年)に今後の会議所活動と会館のあり方を決める未来創造特別委員会が発足しました。

最初に耐震診断を実施した結果、築90年の本館は最新の耐震基準を満たしていましたが、築39年の西館は基準を大きく下回り、早急に耐震強化改修もしくは建替えが必要となりました。

耐震強化改修工事は、制約条件が多く、費用的にも建替えと大きく変わらず工期も長いことから建替えの選択肢しかない結論付けられました。

この結果を受け、令和6年6月の通常議員総会にて、新会館建設の審議を仰ぎ、承認されました。

新会館については、現在の西館部分を解体し、新たに3階建てを新築します。

その用途は、会員事業所や地域商工事業者の皆様が利用しやすい産業ビジネスの交流拠点とします。

本館部分は、景観形成重要建築物として指定された特長を生かしつつ、内外装を一新し、地域経済交流センターとして、地域の皆さんに開放された当地のランドマークとして再出発いたします。

現在、2027年(令和9年)4月の竣工に向け総力を挙げて取り組んでおりますが、建設には多額の資金が必要となります。そのため、国、兵庫県、高砂市にも補助金申請をお願いしておりますが、会員の皆様にも広くご協力をいただきたいと考えております。

会員各位におかれましては、新会館の建設にご理解とご協力を賜りたく、新会館建設協力金の拠出につきまして、格段のご高配を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

令和6年10月吉日

高砂商工会議所

会 頭 福 島 孝 一